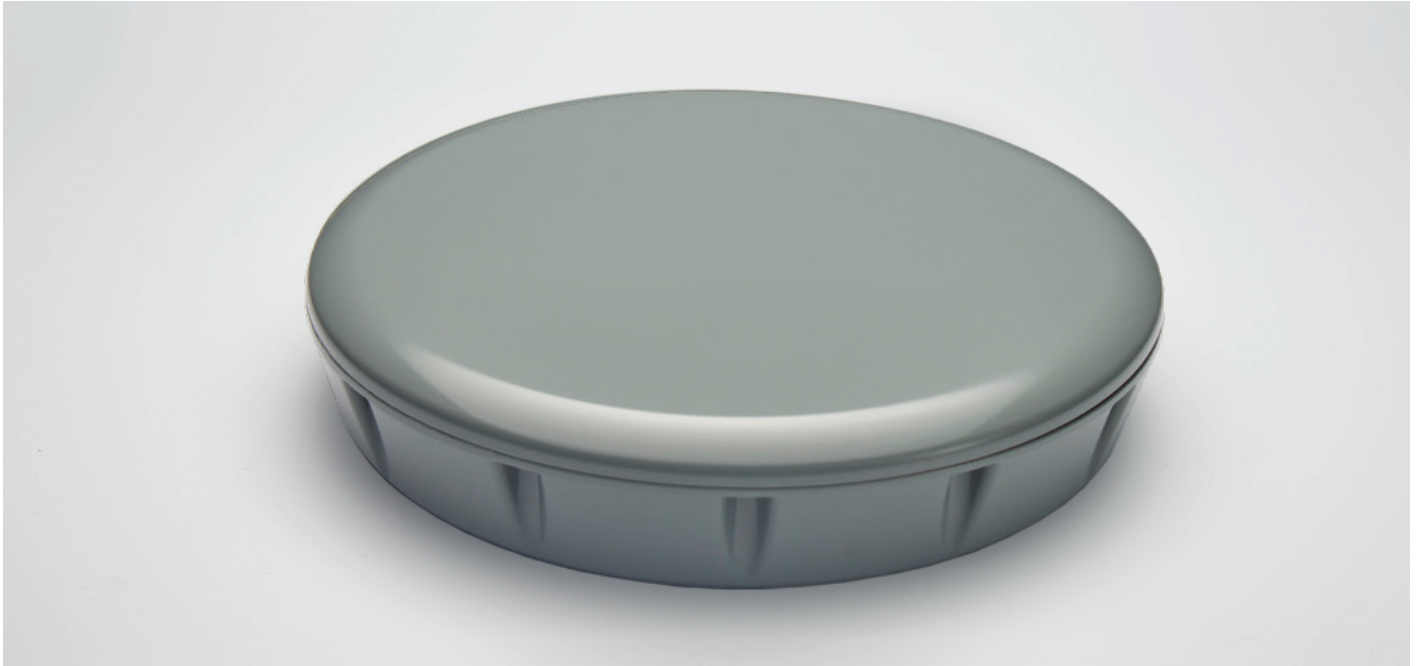


GNSS アンチジャムアンテナ



GNSS干渉に対する保護

汎地球測位航法衛星システム(GNSS)は、衛星の位置情報とそれを発信した正確な時刻情報を提供することで、様々な事業領域に付加価値をもたらす非常に重要なサービスです。GNSS信号は非常に微弱な電波であるため、干渉や妨害を受けやすいという特徴があります。低出力の妨害電波発生源であっても、広範囲にわたりGNSS信号の受信を妨げることが可能です。

特徴

GNSSアンチジャムアンテナは意図的な電波妨害や電波干渉によるGNSS信号の受信不能を回避するための通信基盤です。GNSSアンチジャムアンテナの特徴は、複数のアンテナ素子と信号処理プロセッサが統合され、コンパクトな筐体内に収納されていることです。コンパクトながらも最大3つの干渉電波を無効にし、受信機へ正常なGNSS信号を届けます。GNSSアンチジャムアンテナは、低電力かつコンパクトな設計であるため、新規のGNSSシステムへの採用が容易です。また、対妨害電波機能を備えない従来型のGNSSアンテナの代替品として、既存システムに中断のないGNSS信号を提供できます。

用途

- 高度運航管理
- 船舶の安全とセキュリティー
- 航海
- 船体管理システム
- 空港/港湾管理
- 自動運転プラットフォーム (USV、UGV)

利点

- 複数拠点からの妨害電波への耐性
- デジタルナリング機能による干渉電波の抑制
- 従来型のGPS受信機との互換性あり
- コンパクトな軽量デザインで新規および現行システムへ容易に搭載可
- 狭帯域から広帯域の電波干渉に対する強固な対応力

主な仕様

GNSS 信号 - 中心周波数	
GPS L1 C/A & L1C, BeiDou B1C	1575.42 MHz
BeiDou B1I	1561.098 MHz
制御受信パターンアンテナ (CRPA)	
要素数	4
帯域幅	20 MHz
雑音指数 (最大)	5 dB
RF 出力	50 Ω
干渉除去	
干渉タイプ	CW, CHIRP, AWGN
干渉抑制	Up to 40 dB
同時ヌル方向の数	3
物理的および電氣的	
寸法	Ø188 mm x 48 mm
重量	< 2.5 kg
消費電力	< 12 W
入力電圧	+24 VDC to +28 VDC
環境温度	
操作	-40°C to +70°C
保管	-55°C to +85°C